

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 上田 武

- I 開催年月日 令和 3 年 6 月 16 日（水）
II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 11 時 02 分
III 出席委員等 [出席委員] ◎上田 武 ○酒井 善広 高瀬 充子
本田 利麻 曾田 康司 薮中 一夫
中川 加津代 狩野 安郎
(◎…委員長 ○…副委員長)
[説明員] 別紙名簿のとおり（薮下病院長が公務のため欠席）
[委員外議員] なし
[事務局職員] 西本 幸夫 池守 凡子 関本 尚彦
[傍聴者] なし

IV 審査の概要

1 付託議案について

- 議案第 89 号 令和 3 年度高岡市一般会計補正予算（第 2 号）のうち本委員会所管分
議案第 93 号 高岡市民病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
議案第 95 号 財産の取得について（災害対応特殊消防ポンプ自動車）
議案第 96 号 財産の取得について（災害対応特殊泡原液搬送車）
及び
議案第 97 号 財産の取得について（消防救急デジタル無線基地局設備）

以上、予算議案 1 件、条例議案 1 件及びその他議案 3 件の計 5 件について、審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決した。

〈 審査の過程における質疑は次のとおり。 〉

（以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示）

【議案第 89 号のうち、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業について】

- ひとり親世帯を除く子育て世帯生活支援特別給付金給付事業について、支給対象児童数の見込みは 2,544 名とのことであるが、対象世帯数は。
△ 令和 3 年 6 月 15 日現在、対象世帯数は見込みで 685 世帯である。

- 財源は全額国費であるが、市としての上乗せ支給は検討しなかったのか。
- △ ひとり親世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金とのバランスもあり、今回は国の制度に則った対応としたい。

【議案第 93 号について】

- 県内他市の自治体病院における無痛分娩加算費用との比較は。
- △ 条例に料金を設定した年によって若干異なるが、最近条例改正した病院とは同じ金額である。
- 令和 3 年度当初予算において、施設改修等に係る予算が計上されていた。加えて、今回、無痛分娩も選択できるようになるということであるが、どのような考えによるものか。
- △ 婦人科や周産期医療の充実に向け、女性患者がより安心して診療を受けられる環境を提供するため、病棟の改修を行うものである。また、無痛分娩の導入についても、妊婦の方の要望を踏まえて対応するものである。
- 現在、無痛分娩を選択できる民間の産婦人科はあるのか。
- △ 高岡市内の 1 施設、富山市内の 1 施設において、無痛分娩の選択が可能であると把握している。
- 安心して出産できる環境とその後のケアを含めた体制づくりに力を注いでいただきたい。（要望）

2 報告事項について

〈 当局から、次のとおり報告・説明があった。 〉

〔市民生活部〕

- 交通死亡事故ゼロ連続 365 日に伴う富山県交通対策協議会長特別表彰の受賞について

〈 委員から質疑等はなかった。 〉

〔福祉保健部〕

- 令和 2 年度高岡市介護保険事業実施状況について

〈 委員から次の質疑等があった。 〉

【介護事業所の経営状況について】

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問通所サービスの現場ではどのような課題が発生しているのか。また、県内では介護事業所の倒産に関する報道もあったが、市内介護事業所の経営状況は把握しているのか。

- △ 令和2年春に、介護事業所に対するアンケートを実施し状況を確認した。通所サービスについては、感染防止対策の観点から日数や利用人数を減らしたこともあり、利用控えがあったが現時点では通常通りとなっている。一方で令和2年度実績では訪問介護の利用割合は増加した。市内の介護事業所では、新型コロナウイルスの集団感染も発生しておらず、各事業所で十分に感染防止策を講じていただいているものと考えている。なお、市内事業所の倒産は聞いていない。
- 介護労働者の処遇改善の状況は。
- △ 国において加算などの仕組みを設け、単価の引き上げによる給与の引き上げを行っている。本市としても多くの事業所で加算を取得されるよう助言・指導に努めている。
- 引き続き、国に対し、介護労働者の処遇改善を求めている。（要望）

【要介護認定者のサービス利用状況】

- 要介護認定を受けているものの介護保険サービスを利用されていない方もいると仄聞しているが、現状は。
- △ いざという時のために、介護保険サービス利用前から要介護認定を受けておられる場合もある。また、要介護5の方で医療サービスを受けている方については、介護保険サービス未利用の場合もある。

〔市民病院〕

・令和2年度高岡市高岡市民病院事業会計決算の概要

〈 委員から次の質疑があった。 〉

【医療器械の稼働実績について】

- 乳房X線撮影装置等医療器械、また、内視鏡下手術支援ロボットダヴィンチの稼働実績は。
- △ 乳房X線撮影装置等医療器械については、更新したばかりであり実績は集計していない。また、ダヴィンチについては、令和2年度で計40件の手術を実施している。
- 元年度におけるダヴィンチの利用実績は。
- △ 12月から稼働しており実績は17件であった。

【個人情報保護に関する取り組みについて】

- 患者の個人情報保護に関する取り組みは。
- △ 令和元年に発生した株式会社インテック社員の個人情報の持ち出し問題もあり、気を引き締めて個人情報保護に関する取り組みを実施しており、今後とも徹底したい。

【ジェネリック医薬品の活用状況について】

- 令和2年度におけるジェネリック医薬品の活用状況は。
- △ 現在、取りまとめ中であり、水道病院決算特別委員会において報告したい。

【給与費について】

- 給与費が減額となっているが、新型コロナウイルス感染患者に対応する医療従事者に対する特殊勤務手当は含まれているのか。
- △ 給与費の減額要因は、退職給付費の減少に加え、パートタイム会計年度任用職員制度の開始に伴う給与費から経費への科目振替によるものである。なお、新型コロナウイルス感染患者に対応する医療従事者に対しては、国の方針に基づき防疫作業手当等を支給している。

【今後の病院経営について】

- コロナ関係補助金の今後の見通しも踏まえた病院経営の考えは。
- △ 感染状況次第であると考えているが、コロナ関係補助金は令和3年9月までと聞いている。その後は、コロナ前の経営状況に戻れるよう無痛分娩を選択可能にする取り組みや妊婦が入院しやすい環境づくり、また、院内保育や紹介、逆紹介等の取り組みについて強化していきたい。
- 国の診療報酬改定の時期は。
- △ 2年ごとに改定されており、令和4年度から改定後の価格が反映される。今年度、改定の動きが見えてくると思うので、情報収集しながらしっかりと対応したい。
- 未だ新型コロナウイルスの終息がなかなか見通せないことから、充実した医療を提供するためにも国、県に対する支援についての要望をお願いしたい。（要望）

3 閉会中の継続審査について

本委員会の所管事項について、閉会中も継続して調査する必要があるため、会議規則第104条の規定により、委員長から議長に継続審査を申し出ることとした。

4 その他

〈 委員から、次の質疑があった。 〉

【野良猫対策について】

- 野良猫に対する現在の取り組み状況は。
- △ 野良猫による糞尿被害や無責任な餌やり行為を巡る住民トラブル等の相談が年に2、3件寄せられており、その都度、高岡厚生センターと連携しながら、現地確認や責任ある飼育を呼びかけるパンフレットを自治会で回覧してもらうなどの対応を行っている。

る。

- 野良猫の不妊去勢手術に対する助成金制度の創設や地域住民等の有志により、野良猫を管理し、野良猫の数とトラブルを減らす取り組みである地域猫活動を本市でも進めては。
- △ 地域猫活動は、野良猫問題への対策として有効とされているが、地域住民の理解と協力が不可欠であることや猫の繁殖ペースの速さ、また、不妊去勢手術の費用負担が課題となっている。野良猫を増やさないためには、動物がその命を終えるまで、飼い主が責任を持って飼育すること、望まれない繁殖を防ぐために、不妊去勢手術を行うことなどが重要であると考えており、高岡厚生センターなどと連携しながら、動物愛護や適正飼育の普及啓発に努めてまいりたい。
- 県では、飼い主のいない猫に対する不妊去勢手術費用の一部を補助しているが、本市としても、具体策を講じるべきでは。
- △ 不妊去勢手術の県補助はあるが、個体数が増えてくると予算的な問題もあり、なかなか対応が難しい。また、どのように猫を捕まえるかといった問題もある。本市としては、動物が命を終えるまで飼い主がしっかり飼育すること、望まれない繁殖を防ぐために、不妊去勢手術を行うことなどが重要であると考えている。今後とも、普及啓発に努めるとともに、県と連携して、個別の相談にも対応していきたい。

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

民生病院常任委員会 当局説明員（14名）

市民生活部長	二 塚 英 克	市民病院長	藪 下 和 久
市民生活部次長 地域安全課長・環境政策室長	堺 啓 央	市民病院事務局長	柴 田 文 夫
		総務課長	新 田 裕 子
		医事課長	島 田 輝
福祉保健部長	川 尻 光 浩		
福祉保健部次長・参事 社会福祉課長	山 本 真 弘	消防長	浦 島 章 浩
子ども・子育て課長 保育・幼稚園室長	野 村 岳 人	消防本部次長	山 口 喜 代 治
高齢介護課長	森 川 朋 子	総務課長	有 澤 智 文
		通信指令課長	礪 波 鉄 夫